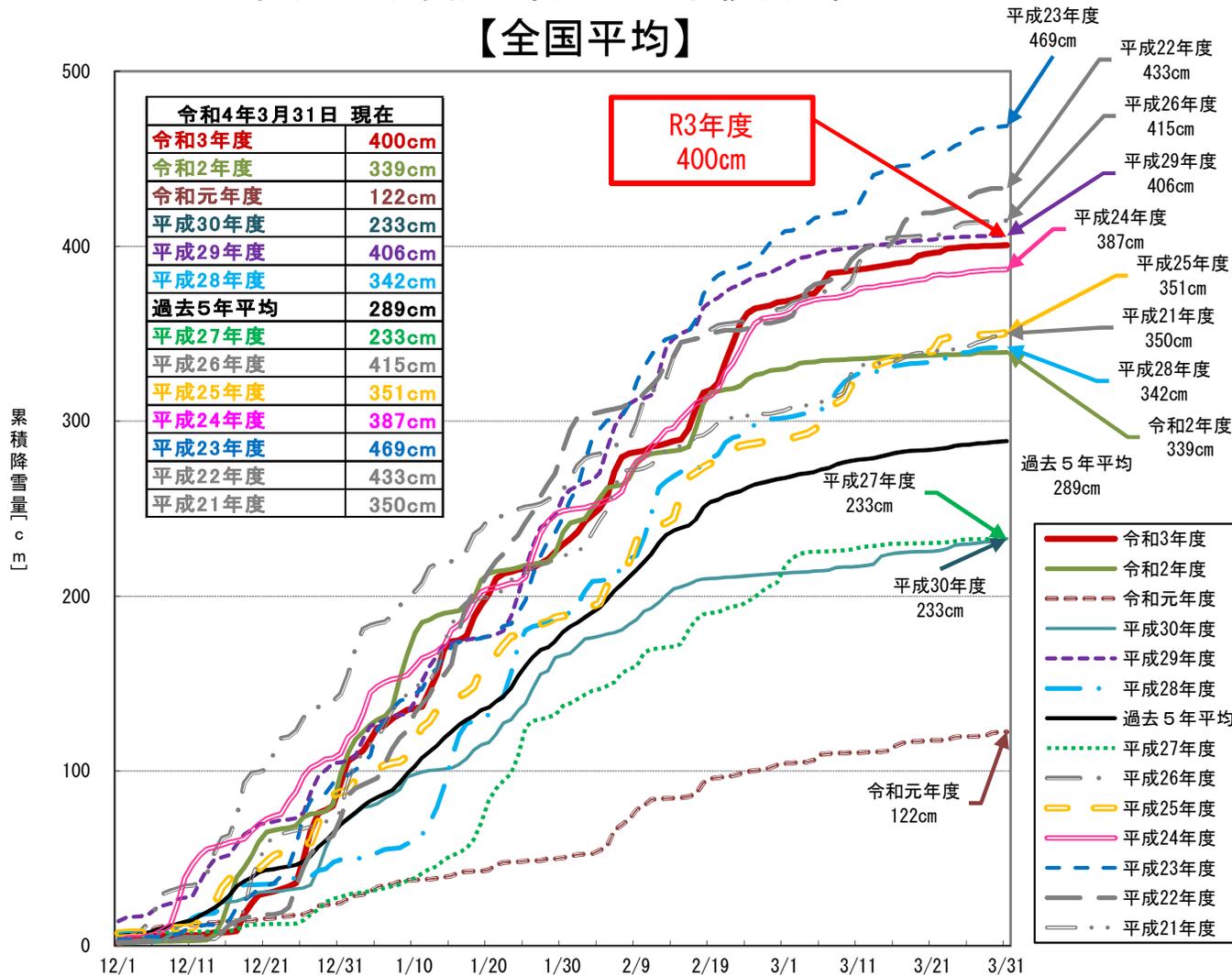


近年の降雪状況について

○累積降雪量は年によって大きなばらつき（122～469cm）
 ○令和3年度の累積降雪量は400cmを記録。滋賀・京都では過去5年平均の2倍以上

令和3年度降雪状況（累積降雪量）

【全国平均】



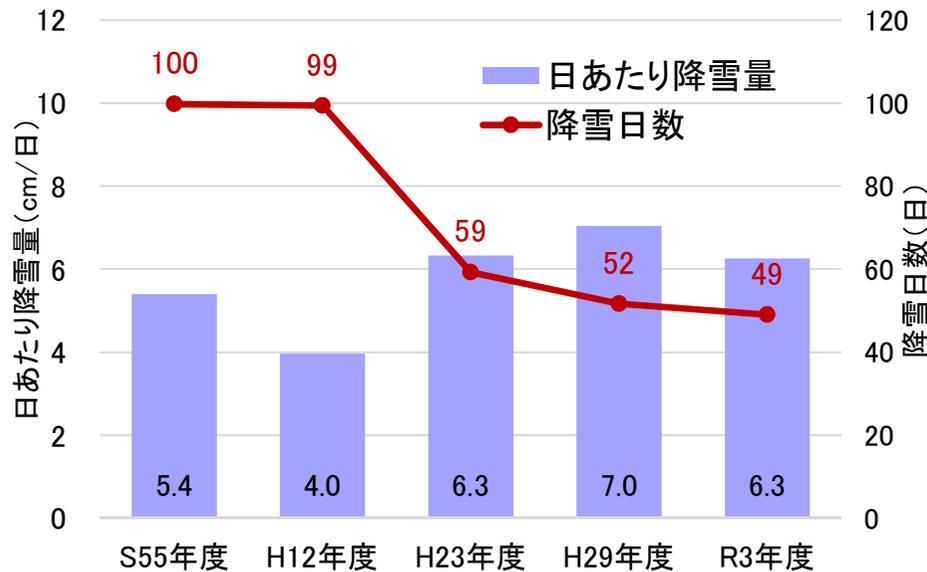
道府県別累積降雪量

道府県	令和3年度 (A)	過去5年平均 (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
北海道	330	318	12	1.04
青森県	483	391	91	1.23
岩手県	389	314	75	1.24
宮城県	475	345	131	1.38
秋田県	609	492	117	1.24
山形県	589	503	86	1.17
福島県	847	615	233	1.38
栃木県	362	236	126	1.53
群馬県	474	318	156	1.49
長野県	399	291	108	1.37
新潟県	541	429	112	1.26
富山県	434	285	150	1.52
石川県	151	112	39	1.34
岐阜県	509	335	174	1.52
福井県	321	162	159	1.98
滋賀県	347	109	238	3.19
京都府	274	99	175	2.77
兵庫県	462	247	215	1.87
鳥取県	232	135	97	1.72
島根県	144	143	1	1.00
岡山県	248	144	103	1.72
広島県	372	313	58	1.19
山口県	64	98	-35	0.65
全国平均	400	289	112	1.39
内地平均	406	286	119	1.42

※積雪寒冷地域内の観測地点（103地点）の平均値
 ※「過去5年平均」：H28～R2年度の累積降雪量の平均値

- 降雪日数が減少する一方、日あたり降雪量が増加する傾向
- 過去10年で3割の観測地点において最大積雪深の観測史上最高を更新

■日あたり降雪量と降雪日数の推移
⇒降雪日数が少なく1日に多く降る傾向

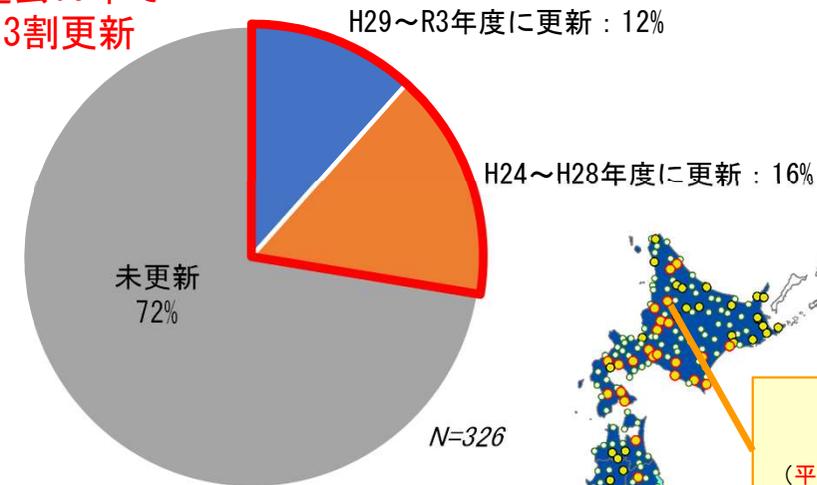


以下の気象観測所の「降雪量の日合計」を使用

- 北海道（稚内・網走・札幌・倶知安・釧路・函館）
- 青森県（青森）秋田県（秋田）岩手県（盛岡）山形県（山形・新庄）
- 宮城県（仙台）福島県（若松）新潟県（新潟・高田）富山県（富山）
- 石川県（金沢）福井県（福井）長野県（長野）岐阜県（高山）
- 鳥取県（鳥取）島根県（松江）

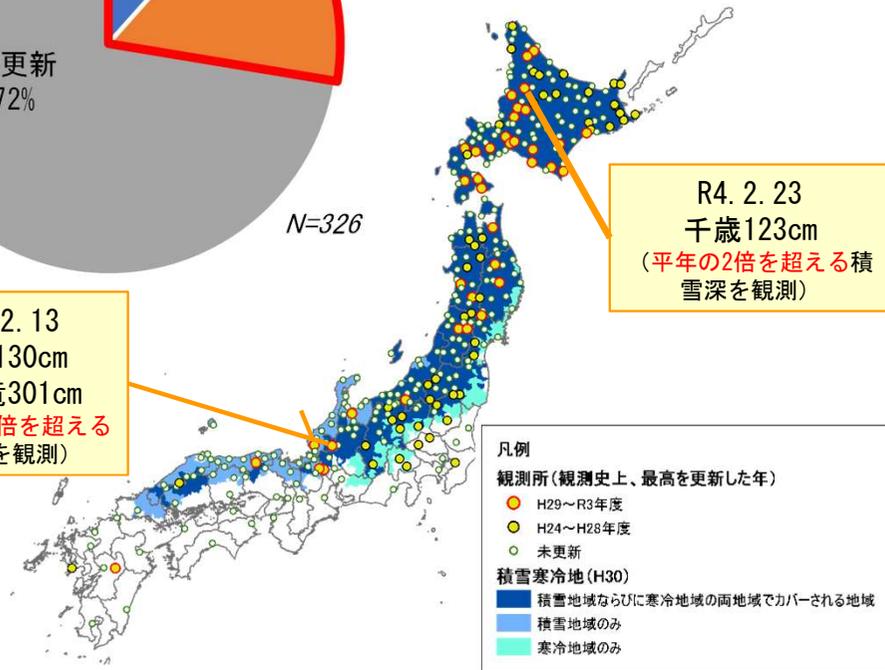
■過去10年で最大積雪深が観測史上最高を更新した地点
⇒近年は全国的に観測史上最高を更新

過去10年で
3割更新



H30. 2. 13
武生130cm
九頭竜301cm
(平年の2倍を超える積雪深を観測)

R4. 2. 23
千歳123cm
(平年の2倍を超える積雪深を観測)



- 令和3年度は11地点で24時間降雪量の観測史上1位を記録
- 東日本・西日本では、12月下旬以降の強い寒気の影響で積雪深が大きくなった

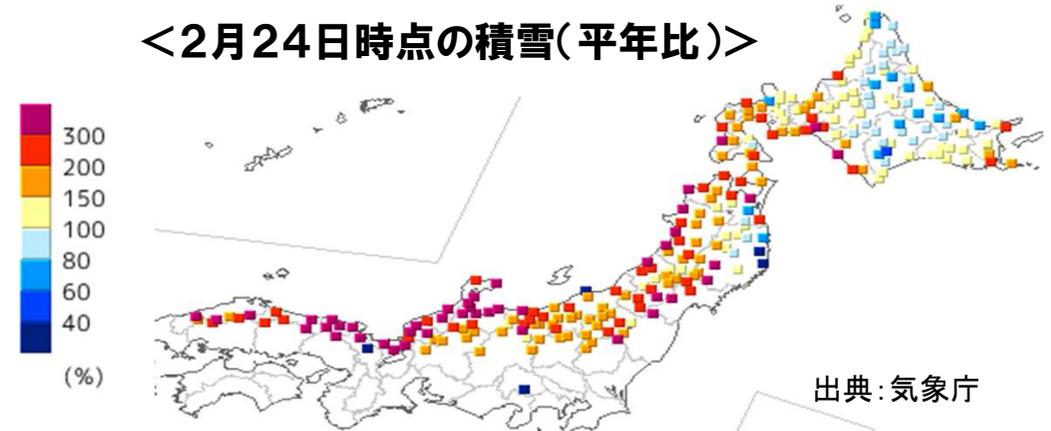
<24時間降雪量(観測史上1位を記録した地点)>

日付	都道府県	市町村	降雪量 (cm)
11月24日	北海道	幌加内町(朱鞠内)	77
11月25日	北海道	幌加内町(幌加内)	65
12月18日	北海道	小樽市	53
12月24日	北海道	稚内市	65
12月27日	滋賀県	彦根市	68
12月27日	兵庫県	朝来市	71
2月6日	北海道	札幌市中央区	60
2月6日	滋賀県	米原市	62
2月17日	北海道	檜山郡江差町	27
2月23日	北海道	千歳市	46
2月22日	北海道	虻田郡豊浦町	60

<最大深積雪深(観測史上1位を記録した地点)>

日付	道府県	市町村	積雪量 (cm)
2月8日	北海道	石狩市	198
2月23日	北海道	恵庭市	154
2月23日	北海道	千歳市	123
1月14日	北海道	芦別市	130
2月23日	北海道	黒松内町	214
2月23日	北海道	安平町	127
2月22日	北海道	豊浦町	162
2月17日	青森県	野辺地町	115
2月7日	岐阜県	関ヶ原町	91
2月24日	新潟県	津南町	419
2月6日	滋賀県	米原市	91
2月24日	兵庫県	香美町	208

<2月24日時点の積雪(平年比)>



- 令和2年度はE17関越自動車道やE8北陸自動車道などで大規模な滞留が発生
- 令和3年度は大雪傾向ではあったものの、24時間を超えるような長時間の大規模滞留の発生は回避

■主な大規模滞留事例等

令和2年度

●滞留解消までに1日以上を要した事例：3事例

発生期間	区 間	台数又は延長	滞留解消までの期間	(参考) 発生前後の24時間降雪量
令和2年12月16日 ～ 12月19日	E17関越自動車道 (水上IC～小出IC間)	約2,100台	約2日4時間	113cm
令和3年 1月 9日 ～ 1月12日	E8北陸自動車道 (福井IC～加賀IC)	約1,600台	約2日10時間	56cm
令和3年 1月 9日 ～ 1月10日	E41東海北陸自動車道 (福光IC～小矢部・砺波JCT)	約200台	約1日7時間	66cm



令和2年度の関越自動車道滞留状況

令和3年度

●滞留解消までに1日以上を要した事例：なし

●その他の主な滞留事例

発生期間	区 間	台数又は延長	滞留解消までの期間	(参考) 発生前後の24時間降雪量
令和3年12月26日 ～ 12月27日	E29鳥取自動車道 (智頭IC～佐用JCT間)	約80台	約4時間	68cm
令和3年12月27日	国道8号 (滋賀県彦根市)	約3.5km	約4時間	73cm
令和3年12月27日 ～ 12月28日	国道4号 (青森県平内町)	約4km	約6時間半	48cm
令和3年12月27日 ～ 12月28日	国道7号 (青森県青森市)	約8km	約2時間半	55cm
令和4年 1月 6日 ～ 1月 7日	首都高速 (東京都内)	約5.6km	約14時間	10cm

【参考】吹雪を起因とする事故対応(滞留車両の乗員保護)

令和4年 2月21日	E59函館江差自動車道 (北斗中央IC～北斗追分IC間)	約150台	約3時間	8cm
------------	---------------------------------	-------	------	-----

令和3年度の主な滞留事例(E29鳥取自動車道)

○令和3年12月25日の降雪により、E29鳥取自動車道の鳥取・兵庫県境付近において大型車の立ち往生を契機に77台の車両滞留が発生

○智頭IC～佐用JCTを通行止め、立ち往生車両・滞留車両を排除し集中除雪を実施



◇時系列

日付	時間	内容
12月25日	21:00	鳥取自動車道 大原IC(下り)タイヤチェック開始
12月26日	18:40	CCTVにより立往生車両を確認(上り線)
	20:25	智頭IC～大原IC上り線通行止め開始
	20:30	CCTVにより滞留長2.1km、滞留車両77台を確認
	21:50	立往生車両排除完了
	22:38	滞留車両排除完了、集中除雪開始
日付	時間	内容
12月27日	0:00	智頭IC～佐用JCT下り線通行止め、集中除雪開始
	0:00	大原IC～佐用JCT上り通行止め、集中除雪開始
	6:00	智頭IC～佐用JCT通行止め解除

《立往生車両の状況》



令和3年度の主な滞留事例(国道8号・滋賀県彦根市)

- 令和3年12月26日から滋賀県内で大雪となり、彦根市の24時間降雪量が73cmを観測
- 国道8号で大型車の立ち往生等を契機に、最大で3kmを超える車両滞留が発生
- 災害対策基本法に基づく区間指定を行い、車両排出及び除雪作業を実施

◇時系列	日付	時間	内容	日付	時間	内容	日付	時間	内容
	12月26日	16:29	名神高速 一宮IC～八日市IC通行止め開始 北陸自動車道 木之本IC～米原JCT通行止め開始	12月27日	2:45	北陸自動車道 敦賀IC～木之本IC通行止め開始 国道8号(下り) 疋田交差点以南通行止め開始	12月28日	0:30	北陸自動車道 木之本IC～長浜IC通行止め解除
					5時頃	国道8号彦根市東沼波町 (小塚橋)で立往生車両が発生		0:45	名神高速 (上り)関ヶ原IC～八日市IC通行止め開始 (下り)大垣IC～八日市IC通行止め開始
					8:20	国道8号(上) 竜王町以北通行止め開始		2:30	北陸自動車道 長浜IC～米原JCT通行止め開始
					9:40	北陸自動車道 敦賀IC～木之本IC通行止め解除		6:30	北陸自動車道 木之本IC～長浜IC通行止め開始
					11時頃	国道8号立往生車両排除完了		10:55	国道8号全線通行止め解除 災害法の区間指定解除
					11:45	災害法適用開始 国道8号木之本交差点～道の駅竜王かがみの里			名神高速 (上り)関ヶ原IC～八日市IC通行止め解除 (下り)大垣IC～八日市IC通行止め解除
					20:50	名神高速 一宮IC～八日市IC通行止め解除 北陸自動車道 長浜IC～米原JCT通行止め解除			北陸自動車道 木之本IC～米原JCT通行止め解除



滞留長
(上り)最大3.5km
(下り)最大2.4km

《立往生車両の状況》



令和3年度の主な滞留事例(国道4号・青森県平内町)

- 令和3年12月27日からの大雪により、国道4号(青森県平内町)で大型車の立ち往生が発生
- 国道4号の約9kmを全面通行止めするとともに、約116kmを災害対策基本法に基づく区間に指定し、通行止め解除待ち車両の移動を行いつつ集中除雪を実施



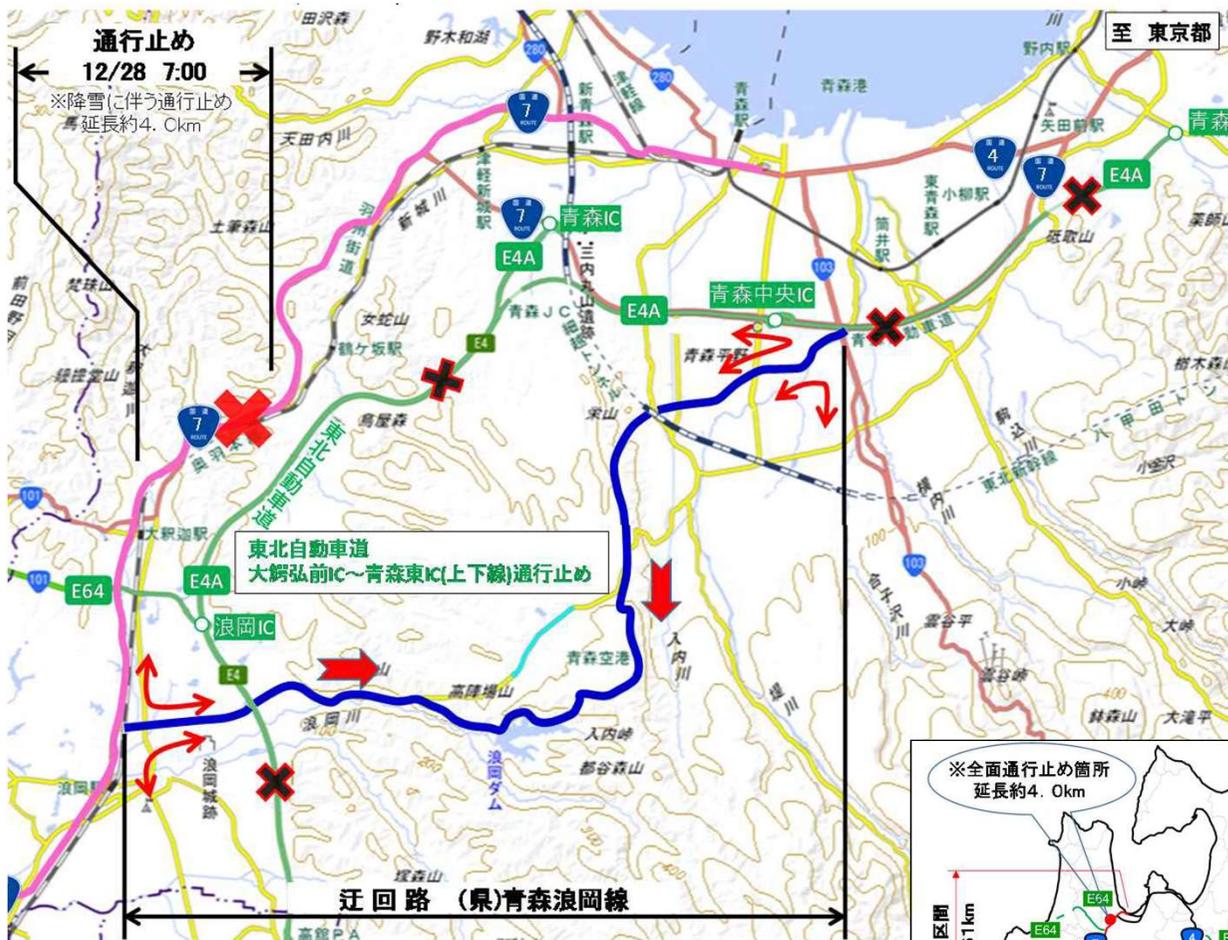
◇時系列	日付	時間	内容
	12月27日	10:22	青森県西津軽・中津軽・北五津軽地方 大雪警報発表
		10:30	E4東北道・E4A青森道 大鰐弘前IC～青森東IC(上下線) 通行止
		10:57	国道4号東津軽郡平内町大字狩場沢で大型車の立ち往生確認
		12:00	災害対策支部(道路雪害注意体制)を設置 〃 立ち往生車両排除完了(発進・停止を繰り返しノロノロ運転)
		14:10	災害対策支部(道路雪害注意体制)から道路雪害警戒体制に移行 〃 国道4号(東津軽郡平内町大字狩場沢～大字浜子)約9.0kmを全面通行止、みちのく有料道路を迂回路指定 〃 国道4号終点側(上り線)規制開始及び集中除雪作業開始
		15:50	国道4号起点側(下り線)規制開始
		17:10	通行止区間内の滞留車両排除完了
		17:30	E4東北道・E4A青森道 大鰐弘前IC～青森東IC(上下線) 通行止解除
		18:00	三戸郡三戸町大字目時字上川原14-1～青森市長島二丁目10-2 約116.53km【災害対策適用開始】
		19:45	上記区間の放置車両・立ち往生車両の移動作業、集中除雪を開始 全面通行止めの解除目安時間を記者発表
	12月28日	0:40	E4東北道・E4A青森道 大鰐弘前IC～青森東IC(上下線) 通行止
		5:00	国道4号(東津軽郡平内町大字狩場沢～大字浜子)約9.0km上り線 通行止解除 〃 E4Aみちのく有料道路(上下線) 通行止
		5:45	国道4号(東津軽郡平内町大字狩場沢～大字浜子)約9.0km 下り線 通行止解除
		13:30	災害対策支部(警戒体制)から注意体制に移行 〃 三戸郡三戸町大字目時字上川原14-1～青森市長島二丁目10-2 約116.53km【災害対策指定区間を廃止】
		18:00	E4Aみちのく有料道路(上下線) 通行止解除



- 令和3年12月27日からの大雪により、国道7号(青森県青森市)で複数の大型車の立ち往生が発生
- 約4kmを通行止めにし、立ち往生車両を排除した後、集中除雪を実施

◇時系列

日付	時間	内容
12月27日	10:22	青森県西津軽・中南津軽・北五津軽地方 大雪警報発表
	12:22	災害対策支部(注意体制)を設置
	14:10	災害対策支部(注意体制)から警戒態勢に移行
12月28日	0:40	E4東北道・E4青森道 大鰐弘前IC～青森東IC(上下線)通行止
	2:06	国道7号455.7kp(下り)及び456.6kp(上り)において車両滞留を確認
	4:18	国道7号(455.7kp(下り)立往生車両排除)
	4:42	国道7号(456.6kp(上り)立往生車両排除)
	4:58	青森県西津軽・中南津軽・北五津軽地方 大雪警報解除、大雪注意報発表
	5:00	国道7号(青森市浪岡大字大釈迦～鶴ヶ坂)約4.0km 全面通行止Uターン措置開始
		立往生車両の排除により上記区間の滞留車両が動き始めるが、別車両の立往生発生
		上記区間の立ち往生車両の移動作業を再開
	7:00	平川市碓ヶ関西碓ヶ関山～青森市長島二丁目10-2 約67.361km【災対法適用開始】
		引き続き上記区間の立往生車両の移動作業、集中除雪を開始
	9:30	E4東北道・青森IC～大鰐弘前IC(上り線)通行止解除
12:00	国道7号(青森市浪岡大字大釈迦～鶴ヶ坂)通行止区間滞留車両排除完了	
12:15	E4東北道 大鰐弘前IC～青森IC(下り線)通行止解除	
13:30	国道7号(青森市浪岡大字大釈迦～鶴ヶ坂)約4.0km 通行止解除	
	災害対策支部(警戒体制)から注意体制に移行	
	平川市碓ヶ関西碓ヶ関山～青森市長島二丁目10-2 約67.361km【災対法指定区間を廃止】	



《車両滞留の状況》

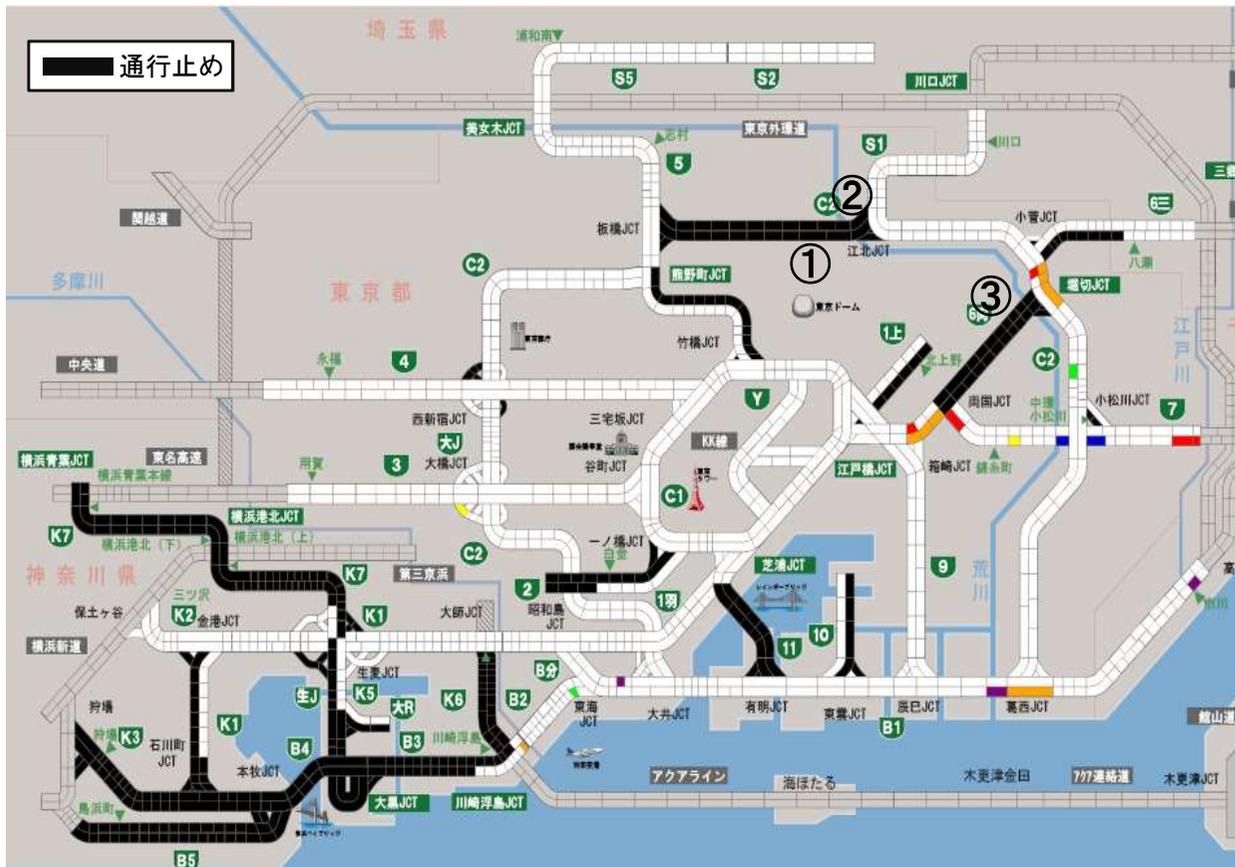


令和3年度の主な滞留事例(首都高速・東京都内)

- 令和4年1月6日から東京都に大雪警報が発令され、東京都心において10cm程度の積雪を記録(前日(1/5)の予報では積雪は0cm)
- 中央環状線等においてノーマルタイヤ車の立ち往生等を原因とする車両滞留が発生

<通行止め>

本線通行止め最大延長 約113km、入口閉鎖148箇所
(26路線のうち14路線) ※1月7日(金) 7:30時点



雪による通行止め区間(1/7 7:30時点)

<主な車両滞留発生路線[滞留延長]>

- ① 中央環状線(内) (江北～板橋) [最長: 2.0km]
- ② 中央環状線(外) (板橋～江北) [最長: 4.0km]
- ③ 6号向島線(下) (両国～堀切) [最長: 5.6km]



退出路確保のための砕氷作業(王子北出口付近)



入口から退出誘導(王子南入口付近)

- 令和4年2月21日、E59^{はこだて えさし}函館・江差自動車道（^{ほくと おいわけ}北斗追分IC～^{ほくと ちゅうおう}北斗中央IC）で吹雪を起因とする多重事故が発生
- 事故車両を含む240台の乗員をバスで避難所に移送

通行止め区間

【E59】函館・江差自動車道 北斗追分IC～北斗茂辺地IC L=13.9km



◇時系列

日付	時間	内容
2月21日	7:15	函館・江差自動車道(北斗追分IC～北斗中央IC) 上り線で多重事故発生
	7:30頃	警察より事故発生の連絡
	7:32	警察による全面通行規制(北斗追分IC～北斗中央IC) L=3.9km (8:30 規制区間変更L=13.9km)
	8:30	消防から北斗市へ乗員の一時待避所を開設要請
	9:40	維持業者でワイヤロープを外し、滞留車両移動開始 滞留車両157台 事故車両83台 合計240台
	10:00	北斗市で待避所(保健センター、かなでーる)開設 ・保健センター(怪我をした人中心、医師在駐) ・総合文化センター「かなでーる」(怪我のない方) 乗員を北斗市手配のバスで移送開始
	11:40	待避所へ乗員全員のバス移送完了
	13:00	函館開建において、「函館江差自動車道乗員支援のための災害対策本部」を設置
	13:20	函館開建職員 現地へ出発 総務班4班8名
	13:40	函館開建職員6名 事故現場到着 函館開建職員2名 保健センター、かなでーる到着
	14:30	警察による実況見分開始 実況見分しながら都度、車両を移動 維持業者で車両周辺の除雪、排出車両の誘導を実施
	16:47	乗員の帰宅等により避難所(保健センター)閉鎖
	18:49	乗員の帰宅等により避難所(かなでーる)閉鎖
	2月22日	
2月23日		警察の実況見分(8:30-20:20) 実況見分しながら都度、車両を移動 (存置台数97→20台)
2月24日	16:30	通行止め解除(警察の実況見分(9:00-16:15) 現地残存車のレッカー作業終了) (存置台数0台)

《函館江差自動車道の状況》

《乗員有無の確認状況》

